

香川県ネット・ゲーム依存症対策条例（仮称）（素案）について提出された
ご意見とそれに対する考え方

問い合わせ先

香川県議会事務局政務調査課

〒760-8570 高松市番町四丁目1番10号

電話：087-832-3680/FAX：087-831-3384

E-mail:gikai@pref.kagawa.lg.jp

令和2年1月23日から令和2年2月6日までの15日間、香川県ネット・ゲーム依存症対策条例（仮称）（素案）について実施したパブリック・コメント（意見公募）では、香川県内に住所を有する方（個人2,613人、2団体）、第11条に規定する事業者71者からご意見が寄せられました。ご意見をいただきありがとうございます。

これらのご意見について、適宜要約・集約して整理し、それらに対する考え方とあわせて以下のとおり示します。

また、案と直接関係のないと考えられるご意見については、公表していません。

なお、パブリック・コメントについては、県民の多様な意見等を聴取する機会を確保しようとするものであり、多数決や賛否を問うものではないことを御理解いただきますようお願いいたします。

〈ご意見の提出者数〉

（単位：人、団体、事業者）

区分		合計	内訳		
			賛成	反対	提言等
香川県内に住所を有する方	個人	2,613	2,268	333	12
	団体	2	1	1	0
	小計	2,615	2,269	334	12
第11条に規定する事業者		71	0	67	4
合計		2,686	2,269	401	16

目 次

I	賛成のご意見等の概要	……………	1 頁
II	反対のご意見等の概要	……………	3 頁
III	提言等の概要	……………	8 4 頁

I 賛成のご意見等の概要

- 01 子どもが色々な情報に触れることは大事なことと思うが、それは画面を通してだけではないと思う。平日の学校からの帰宅時間と就寝時間（22時）を考えれば、どう考えてもゲームに割ける時間は1時間程度まで。反発する声が沢山あるようだが、そのほとんどは感情論のように思える。
- 02 子どもたちのネット・ゲーム依存症を減らせるきっかけになればいいと思う。強制力がなくても、ゲームのことだけではなく子どもたちが親や社会と決めたルール・約束を守らなければならないと少しでも感じてくれたらいいと思う。それ以上に、逆もしかりで僕たち大人たちが子どもたちの手本となるように、今以上に社会のルールを守っていく姿を子どもたちに示していかなければならないと思う。
- 03 ゲーム規制に関して、賛成。一日60分、休日90分も妥当である。子どもは夜9時、10時までも就寝時間だと思うので、当たり前だと思う。うちの子は小学4年生と中学1年だが、兄弟で一日60分と決めている。お互い譲り合って時間をうまく使っていると思う。小学生の子どもと同じクラスにはゲームを夜中までしていたり、夜中にこっそり起き出してゲームをしていたりする子もいると言っていた。なので、授業中に寝ていることもあるそうだ。特に、18条の時間で区切ることが節度ある生活習慣に繋がると感じている。
- 04 ネット依存症対策条例に大賛成である。理由は、「①ネット・ゲームに使う時間に相当する時間の分だけ、子どもの心身の成長および学力向上に必要な時間がそがれてしまう。②スマホ等の画面を凝視することにより、成長期の子どもの視力低下を招く。③ネット・ゲーム事業者による積極的なネット依存症対策が見られない。」である。
- 05 保護者も子ども達も、そして教育現場も香川県の条例を一つの目安や指針として、携帯電話やゲームの使用について今一度しっかりと考えるべきだと思う。
- 06 家庭内規制に苦労している。行政が規制を設けてくれれば、堂々と「香川県の子どもはだめという決まりがある」と言うことができる。親としてこれほど心強いものはない。
- 07 ルールを定めることによる罰則があるわけではなく、あくまでも目安であって、それに基づき家庭内でルールを定めることが必要。
- 08 守る・守らないは各ご家庭のお心がけ次第というところは大きいと思うが、一つの目安や指針として具体的に記されている部分は大変参考になると思う。
- 09 一応、基準を示すことで子どもへの指導がしやすくなると思われる。
- 10 時間による区切り（18条）は必要だと思う。
- 11 第18条は必ず入れてほしい。
- 12 子どもがゲームをやめられず困っている。時間制限は必要だと考える。
- 13 周囲でゲームをやめられない子どもの話をよく聞く。時間による区切りは必要である。
- 14 時間による制限がないと際限なくやってしまうものなので。
- 15 依存症を防ぐ良い条例だと思う。時間制限は子どもには特に大切である。
- 16 規則がないのでついネットをしてしまう。条例があれば守らないといけないと思う。
- 17 みんながやっているので長くやってしまう。みんなが条例を守れば時間を決めてやれると思う。
- 18 条例制定後の啓発（子どものスマートフォン使用等の制限のかけ方）をわかりやすく保護者に伝えることが重要だと考える。

